

本工場

五二九〇

兵庫分工場

一四七

青分

七九四

総計

七二三二

前日ニ比シ各工場ヲ通シ四七十三人ノ増加シ作業振り亦平常ノ  
復シツヽアリ

死亡職工市峰俊一 葬儀ハ六日午後二時執行セリ之レヨリ是ノ  
川崎ノ手取團ハ吉日ノ葬儀ヲ最モ良ク葬ルルモ夕ラシノレトシ  
葬祭ハ官憲ニ於ケル法令上取締ニ制限ヲ付スル能ハサルモノナリ  
トノ解釈ノ下ニ石倉山今下山函公園ニ集會 旗幟ニニ示ス  
運動ニ出テトスル計劃アルヲ以テ葬儀ヲ停表ヲ付暫布ニ召致シ  
行動ノ不穩ニ涉ラサルヲ論示シ之ヲ諒トシ集會所ヲ多ク更替  
ヲ期スル上ルヲ致事候セリ

午後二時氷木通自宅才箱一里餘ノ順路ヲ経テ表見野奔場ニ到着  
吊詞代表者焼香等ニテ午後六時式ヲ終リ此時後退途ニ祝ケリ  
今葬祭者友愛会大阪聯合会其他在阪各友誼團體代表川崎  
本分工場 尾崎友愛会支部 友愛会京都鉄工組合 三菱内村  
機工場 三菱造船所、三菱電氣工場 神戸印刷工組合 職工等約  
五千名 今葬祭者ニ対シ鈴木文治ノ厚シク挨拶尤ノ如シ

敬言は祭官ノ異ト戻ルル 弊レタル 常々各君ハ殉道ニシテ  
此ノ傳ヲ犧牲者ヲ大死カシメズ 各自奮闘努力セヨ

本葬儀ハ神戸開港以來ノ盛儀ニシテ斯ル秩序アル葬儀  
ヲ見タル次其本家ハ何レモ心腹ヲ寒カスルモノアラン 云々  
当日行列途中氷ノ製長鷹所ヲ設ケル等時ナラス雜氷ヲ見タシモ  
此ノ多ク教職工ノ通過ニ致馬蹊セルノミニテ死者ニ対シテ何事ナク  
為セルモノナカリキ

(八月七日)